



広島県中学硬式野球交流大会 組合わせ表

■第1日目/予選リーグ戦 ①9:00~ ②11:00~ ③13:00~ 左:1塁側 右:3塁側

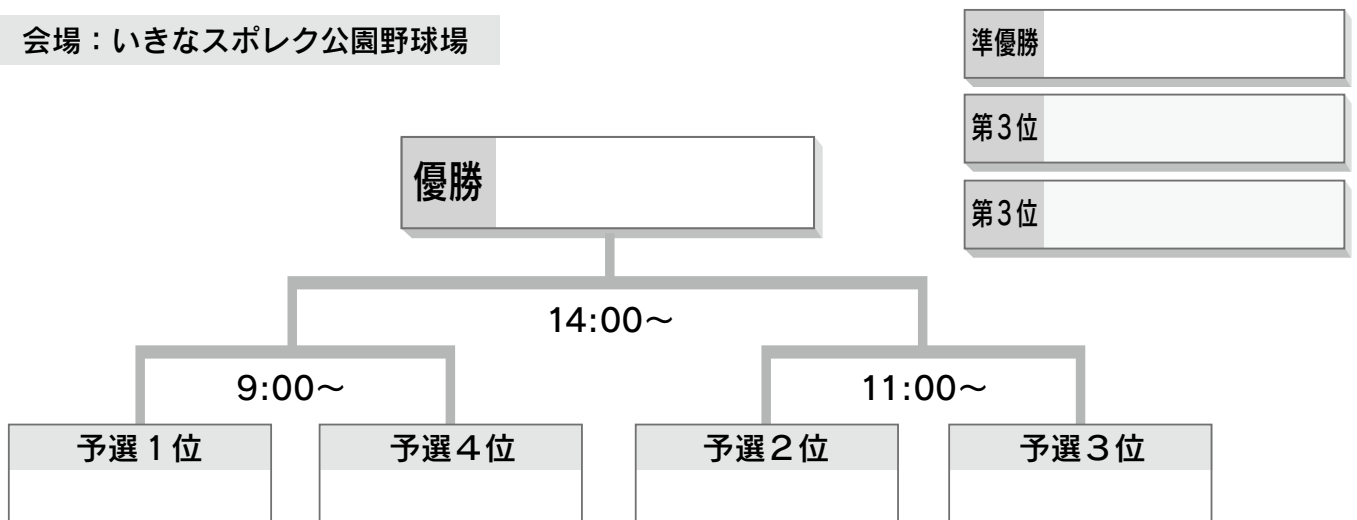
A 三原市民球場		B 福山市民球場	
1 試合	尾道シニア vs 福山シニア —	1 試合	三原中央シニア vs 東広島ボーイズ —
2 試合	ヤングひろしま vs 福山シニア —	2 試合	広島中央シニア vs 東広島ボーイズ —
3 試合	ヤングひろしま vs 尾道シニア —	3 試合	広島中央シニア vs 三原中央シニア —
C 尾道高校		D 井原運動公園	
1 試合	広島佐伯シニア vs 府中広島'2000ヤング —	1 試合	広島西シニア vs 呉昭和シニア —
2 試合	広島瀬戸内シニア vs 府中広島'2000ヤング —	2 試合	広島西シニア vs 広島ボーイズ —
3 試合	広島瀬戸内シニア vs 広島佐伯シニア —	3 試合	呉昭和シニア vs 広島ボーイズ —

予選リーグ戦結果

順位	チーム名	勝点	総失点	得失点	総得点
1					
2					
3					
4					

■第2日目/決勝トーナメント戦

会場：いきなスポレク公園野球場



広島県中学硬式野球交流大会要綱

- 主催** ・ 尾道リトルシニア野球協会
- 会場** ・ 三原市民球場・福山市民球場・尾道高校・井原運動公園・いきなスポレク公園野球場
- 参加チーム** ・ 12チーム リトルシニアリーグ(8) ポーイズリーグ(2) ヤングリーグ(2)
- 大会運営** ・ (1) 期 日 令和2年8月1日(土)～2日(日)
第1日目 4会場、各3チームに分かれて予選リーグ戦(勝点制)
(決勝トーナメント戦進出は、各会場の1位チーム 計4チームとする。なお、勝点と同じときの順位は、「①総失点 ②得失点 ③総得点 ④抽選」の順によって決定する。)
※勝点は、4回迄にコールド勝利=5点・5回以降コールド勝利=4点
勝利=3点・引分=1点・敗戦=0点とする。
第2日目 準決勝戦・決勝戦(3位決定戦は行わない)
予選敗退チームによる交流戦
- (2) この大会は、つぎの特別規定を定め実施します。
- ① 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き3回以降10点差、5回以降7点差をもってコールドゲームを採用する。又、熱中症対策として3回裏と5回裏終了時、休憩(5分間)を挟むこととする。(時計は止めない)
 - ② 予選リーグ戦は、時間制を採用し試合開始後2時間を経過して新しいイニングに入らないこととする。7回終了、又は時間切れ同点のときは引き分けとする。後攻チームがリードしている場合、裏の攻撃は実施しない。
 - ③ 準決勝・決勝戦において7回終了時、同点のときはタイブレーク(1死満塁、1回のみ)を行い、さらに同点のときは監督又はコーチ1名による抽選で勝敗を決定する。(延長戦は行わない)
 - ④ 投手の投球制限を採用し、日本中学硬式野球協議会で制定されたものを適用する。(投球確認シートは本部で準備する)
 - ⑤ 規定の広さ、囲いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定める。
※ このルールは、試合開始前に各会場の大会実行委員より説明する。
 - ⑥ 試合前のシートノックは7分間とする。
- (3) 大会第1日目の各試合の球審・塁審は各チーム2名協力願います。
(4) 1試合につき各チーム試合球(メーカー指定なし)3個を抛出願います。
(5) 各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。
(6) 試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。
- 表彰** ・ 団体：優勝・準優勝・第3位／個人賞：最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞

※ 別に定める新型コロナウイルス感染予防のための取り決め事項を遵守すること
※ 別に定める来場者名簿(健康チェックシート)を受付時に必ず提出すること